. 共連仕様 1. 適用 図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。(最新のものを適用) ・国工交通を大臣官育官庁宮籍部態等「公共建聚工事課単任核書」(接張工事編・電気設備工事編・機械設備工事編) ・国工交通を大臣官育官庁宮籍部態等「公共建聚仕事課単任核書」(接張工事編・電気設備工事編・機械設備工事編) ・国工交通を大臣官育官庁宮籍部態等「公理保護投債工事報目別」(電気設備工籍・機械設備工事編) ・国工交通を大臣官育官庁宮籍部態等「公理保護の後工事報告任務」(建築工事総理指針」、開機設修備工事編・環接受 ・国工交通を国工技務の策総合研究所及び独立行政法人建築研究所整修「建築設備耐震設計・施工指針」 ・電気整に関する技術基準を定める名令(電気設備技術基準) ・電気配工事業の業務の適正化に関する法律 電気設備工事特記仕様書 I. 工事概要 津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事 1. 工事名称 津市久居西鷹跡町 地内 2. 工事場所 3. 建物概要 用途区分 ・電気工事士法 ・労働安全衛生法 ・消防関連法規(条例・所轄署指導要領を含む。) 建物概要 構 造 階 数 延べ面積(㎡) 消防法施行令別表第-・電力会社供給約款 ・その他関連法令、関連諸基準 管理教室棟 RC造 4 3 383 (7) 特別教室棟 3 2, 210 (7) 一般共通事項 下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。 特記事項 頂目 1) 工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し監督員指示の下に入念 かつ談実に施工すること。 2) 設計図書に実かられた内容、現場の納まり、取り合い等の不明な点や施工上の困難・不虧合、図面上の派 記及び記録業礼等に認因する問題自及び録義、設計図書のとおりに施工することで将来不具合が発生しうる と予想される場合については、その秘笈、監督員を協議すること。 なお、設計図書のとおりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は、協議のうえ改善策を講じる (延べ面積は建築基準法による表記 工事種目 主な工事種目は、下記の〇印のついたものである。 こと。 (3)他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。 なお、顕整不足による変圧的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は、整督員の指示により手直し施工 を行うこと。 事 I 工 事 種 目 管理教室棟 特別教室棟 屋外 2. 施工中の安全確保 及び環境保全 低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。 0 0 電力電灯設備 0 動力設備 0 設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省 平成21年4月)により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び結末の機能を有する足場とし、足場の組立て、解状又は変更の作業は、ドキすり先行法はる足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 0 0 3. 足場 雷保護設備 0 接地設備 4. 三重県産業廃棄物 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌 年度の4月1日から8月31日までの間に三重県産業廃棄物税支払い請求書に産業廃棄物税納付証明書を添付し で当該エ事の発出者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を担てご請求することはできない。 また、産業廃棄を超えて請求することはできない。 また、産業廃棄物処理機計を(マニフェストの数量の集計)を超えて請求することはできない。 受変電設備 0 電力 直流電源設備 貯蔵 交流無停電電源設備 5. 電気工作物の種類 ·一般電気工作物 ●自家用電気工作物 ·事業用電気工作物 電力平準化用蓄電設備 電気工事士法の区分により施工するものとし、契約電力が500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。 6. 電気工事士 分散電源エネルギーマネジメント (1)消防設備の工事に従事する者は、当該設備に関する甲種消防設備士の資格を有する者とする。 (2)電話設備、その他施工に資格が必要なものにあっては、関係法令に基づいた有資格者を配置し、施工する ものとする。 発電 ディーゼル発電設備 7. 有資格者の配置 ガスエンジン発電設備 8. 電気工事業の業務 の適正化に関する法 事項を記載した構造を続けなければならない。 ガスタービン発電設備 太陽光発電設備 自家用電気工作物等で電気主任技術者が選任されている施設で工事を行う場合は、電気保安技術者を選任し、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、指導を受けるものとする。 また、工事期間中の電気工行物の保安業務と行う。 風力発電設備 9. 電気主任技術者と の調整 その他発電設備 下記の図書(是新版のもの)を構え付ける。 () 国工交通名大臣官房官庁宮結節監修「公共建築工事標率仕様書」(建築工事編・電気設備工事編・機械 設備工事編。 (2) 国工交通名大臣官房官庁宮結節監修「公共建築設備工事標準図」(電気設備工事編・機械設備工事編) (3) 国工交通名大臣官房官庁宮結節監修「公共建築改修工事標率因」(電気設備工事編・機械設備工事編) (3) 国工交通名大臣官房官庁宮結節監修「公共建築改修工事標を付着」(複聚工事編・電気設備工事編 通信 構内情報通信網設備 0 0 10. 現場事務所等に備 え付ける図書 情報 構内交換設備 0 情報表示設備 0 後, 機械設備工事編) ④ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針」、「電気設備工事監理指針」、「機械設備 映像・音響設備 (中) 国工文理省人に目が目げる特部を下・建栄工事を理相針」、「电スは 工事を理指針」 ⑤ 工事写真の撮り方一建築設備編一 ⑥ その他、監督員の指示する図書及び工事の容量計算等に必要な図書 0 0 拡声設備 0 ② たの他、監督員の場所する図書及の上手のや重計事等に必要な図書 受注者能施工に未立ち、次の書類を提出し監督員と打合せを行う。 (1) 総合施工計画書 也含工事の場合は、電気設備工事施工計画書とする。 ② 工程別施工計画書 (施工受領書) 各種工種だとに作成し、停電及レ搬入計画書も作成する。 ③ 施工図 (プロット図、平面図、原開図、各種詳細図) 主要機器、重量機器、3%は退出各器具精等については、固定方法、吊り方法等の詳細図を作成し、充分 な新聞性能を確保する施工方法を提案すること。 ④ 耐震計算書、幹給計算書等、幹給計算書等。 ⑤ 態度分布図、センサ動作範囲図など 誘導支援設備 0 0 11. 施工計画等 テレビ共同受信設備 0 0 テレビ雷波障害防除設備 監視カメラ設備 駐車場管制設備 防犯・入退室管理設備 自動火災報知設備 \circ \circ 12. 品質計画 品質計画については、監督員の承諾を受けること。 自動閉鎖設備 試験に使用する計測器類は2年以内の校正証明書(写)又は有効期限内の精度保証書(写)等を提出する。 13. 測定機器の校正等 非常警報設備 14. 機器類の能力等 機器類の能力、容量等(電動機出力は除く)は原則として表示された数値以上とする。 ガス漏れ火災警報設備 関連業者間にて十分協議し実施工程表、月間工程表を作成して監督員に提出すること。 なお、月間工程表には埋設・隠蔽・高所等の施工確認項目の該当時期を印すること。 15. 工程表 中央監視制御設備 16. 工事写真 営繕工事写真撮影要領(平成28年版)に従い撮影すること。 医密閉係設備 構内配電線路 0 17. 施工条件 監督員及び関係部局と協議調整し決定すること。 1)施工可能日 構内通信線路 ・指定なし ・指定なし ・一部指定あり(振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等) ・指定あり)) 工事施工中に事故が発生した場合には値ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書 を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協 力すること。 18 事故の発生時 (1)請負額1億円以上の工事について、再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は工事の着手までに「再生資源利用計画書」(建設資材を搬入する場合)及び「再生資源利用促進計画書」(建設副産物を撤出する場合)を施工計画書に緩じ込んで監管員に提出する。また、工事が変更又は完了した場合には「用生資源利用実施書」(建設資材を搬入した場合)及び「再生資源利用保進実施書」(建設副産物を搬出した場合)を作成し、監管員に提出する。なれ、計画書及び実施書の提出とともにJACICが運営する「建築副産物情報交換システム」へのデータ入力も併せて行う。 19. 建設副産物 ・ハルも財団していて。 ・ハルも財団していて、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に従い、再資源化 等が完了した後に報告書を提出すること。

20. 発生材の処理等	(1)引き渡しを要するもの	2. 施工仕様	溶用士 Z	また 株和東頂にかい	イ湿切する事項は	● Ⅲのついた	ナのた溶田士	z	
/5=1/17/4-2-3	() 上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。	項目	им и о о	。また、特記事項におい	特記	事	項	ବ-	
	(2)特別管理産業廃棄物 ・変圧器 ・コンデンサ		82.40-4	設備等の改修を含む場合		-		理場工事業:	前に女公か細本
	・その他(・現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。 なお施工に際して、PCB等特別管理産業廃棄物及び疑わしき機器等を発見した場合は、監督員に報告し	1. 既設設備等の調査	を行う(1)地域				にさないよう。	、現吧工争看。	上削に元ガな調査
	対応を協議するものとする。 (3) 現場内において再利用を図るもの ・発生土		(2)實	調査範囲 ●埋設ルー 通及びはつり	ト・その他(Ś
	・ その他 ((4) 再資源化を図るもの		2)	項 目 ・鉄筋 調査範囲 ・施工部分 設との取合い	・配管 ・その他 ・その他((}
	・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材 (5)発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調書」を提出すること。		1) 1	政この取らい 項 目 ●接続箇所 調査範囲 ●施工部分	増設箇所その他(・その他()
	また、再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。 (6)引き渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資 源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び満補に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、	2. 施工前の測定等	1	工事にあたっては、工事		作確認及び絶	縁測定等を着こ	工前に行い、盟	監督員に報告する
01	監督員に報告すること。(マニフェストA、B2、D、E票を提示すること。)	3. 耐震施工		定される地震に対応する					
21. 官公署への手続き	エ事の素手、素工、完成にあたり、関係官公署への必要な届出、手続き等を選滞なく行う。 なお、当該手続きに係る費用は受け者の負担しする。 ● 所設協関係 建設工事関係 ・	4. 耐震基準	(1)適				r.1 mm 21 mm 44 344 .	7 - (/###±E=
22. 消防法関係の	(1)消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成		官庁	震措置の計算及び施工方 営繕部監修)及び「建築	法は、最新版の「官」 設備耐震設計・施工	下施設の総合 指針] (独立:	时度計画基準。 行政法人建築	及び同解説」 研究所監修)((建設大臣官房 こよる。
手続き	●本工事 (・建築工事 ●電気設備工事 ・機械設備工事) 別途工事 ((2)防火対象物使用開始届出書 (2)防火対象物使用開始届出書 番類の作成 (電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入)を行うこと。		機	計用水平地震力 器の重量に、設計用水平 お、特記なき場合、設計					
23. 工事用仮設物	構内への設置 ●できる (施設管理者と協議) ・できない		設	計用標準水平震度(Ks)	717.7 12.20.000.00	-			
24. 工事用電力、水、 その他	(1)本工事に必要な工事用電力、水等の費用は受注者の負担とする。 (2)本工事で新規受電または競技を国路に接続し、通電した時から工事の範囲の電力料金も本工事に含まれる。 また、本受電後、引渡しまでの電気主任技術者の設定及びこれに伴う費用負担も本工事に含まれる。			設置場所	機器種別	结中	耐震安全f の施設	性の分類 一般の	n the life
25. 工事中等の保安管	新築、増築等で自家用電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等に			双匝场 加	1成 10年1至 万リ	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
理	かかる費用は本工事に含まれる。			上層階、屋上及び塔屋	機器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
26. 搬入計画	大型機器、重量物等の搬入前に、搬入経路の有効寸法(屏、天井高さ、搬入経路上の曲がり等)、障害物(足場等)、養生方法、運送車両、接重機械、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の処置、受入検査の主法学をおせい 60% 同一行出しまる。				防振支持の機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5
27. 製品確認	の方法等を記載し監督員に提出する。 発注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するような規格品でない製品並びに監督員が指定する製				水槽類	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
an manual	元に当ない文は当の winderによりはなどのだと、後にするかりながい出てる。後は立いに当日買い当ださるを 品については、試験及び検査等を行う機器が整備された施設内において、整督賞等が製品の確認をするものと する。			中間階	機器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
28. 機材等の検査及び 試験	検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督員の指示による。				防振支持の機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0
画版 29. 完成確認及び完成	機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。				水槽類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
検査時等の電源確保				1 階及び地下階	機器 防振支持の機器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4
30. 完成時の操作説明	タイマ、総合盤、動力盤等操作の必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。 また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えるものとする。				防振支持の機器 水槽額	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6
31. 不正軽油の使用の 禁止	市工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用させる車両(資機材の搬出入車両を含む。)並びに建 設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃		L		小相類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 0
	料をいう。)を使用してはならない。 受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は	5. はつり		開け及び補修 ・な はつり及び補修 ・な					
	下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は - 元終令本学・フェガネの使用が判明となると、また、日本・世界・学園・グラン・会理などを選りませた。	6. あと施工アンカー	性能確認	認試験及び施工確認試験	・行う ・行:	わない			
	下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならな い。	7. 基礎の配線ピット	基礎(に配線ピットを設ける場 の対応、排水等に配慮す	合、ピットの寸法は	敷設するケー	ブルの曲げ半	径、条数、将3	を増設時の作業性、
32. その他	設計図書に定められていない事項は監督員に報告し、指示を受けるものとする。	8. 配管・配線の	建物引	込部の配管の耐震処置		- 行	う ・行わ	ない	
		耐震処置		エキスパンションジョイ				ない	
		9. 最上階の埋込配管		階のコンクリート屋根ス					
		10. 露出配管	(2)壁	線外など水気のある場所 面配管で人が容易に触れ を使用する。	に施設する場合は、 るおそれのある部分	U学配管を行: (2m以下)	わない。 の配管には、	突起のない支持	寺金物又は保護カ
			(3)通	を使用する。 路部分では床配管を避け 督員の指示がある場合は					
		11. 合成樹脂管		成樹脂管の管端には、ブ 則として屋外の露出には					
		12. 金属製電線管等の塗 装		出配管、露出ボックス、					
		表	2)[屋外、屋内(電気室、機 図面に特記なき場合は、 に指示がある場合はその	溶融亜鉛メッキ鋼材	製のポール及	がアームは塗?	エ必要な画所。 装しなくても。	∶い。ただし、図
			3);	湿気、水気のある場所及 塗布すること。(監督員	びコンクリート埋込	みの金属製位 く。)	置ボックスのロ	内面には絶縁性	生防錆塗料を充分
			(2)塗	仮枠貫通部の金属配管に 装はエッチングプライマ ただし、指定場所及びそ	- 1種の下地処理の	うえ、監督員	の指定する色!	にて調合ペイン	ノト2回塗りとす
		13. 導入線	通線	を行わない配管及び配線 する。ただし、長さ1m	引抜き後に空となっ	た配管には、	導入線 (φ1.		
		14. ボックス類		ボックス及びジョイント				て金属製とする	5.
		15. 軽量間仕切のボック ス	軽量	間仕切に位置ボックスを	固定する場合は、ボ	ルト等により	堅固に固定する	る。	
		16. プルボックス	るこ	外形及び特別に製作され と。 外形プルボックスと露出					
			接続	がルフルボックへと認山 する場合は防水パテ等で 外形プルボックスはボッ	シーリングを行う。				
		17. ボルト・ナット類	屋外	に使用する支持金物及び ステンレス ・溶融亜	ボルト、ナット類で!			17 11/1-10	
		18. ケーブル及び配線	(1)表			누 국미 稀 메	Bガ++ ノブ :	怎么生 田冷气	**** \ ***
			り付け	配の画所で、ケーフル寺 ける。 ケーブル分岐部分	に1700元寺衣亦札(ソーフル性別	&U71 A. 1	けされ、用返す	すぞ衣 亦。)ぞ収
			2	プルボックス内 マンホール及びハンドオ	トールごと				
			(2)ケ・	ーブル余長 地中線式の場合、マンホ		内でケーブル	余長を見込む[箇所数	
				・2箇所 ・4箇所 架空線式の場合、電柱上	(でケーブル余長を見) 箇所 込む箇所数			
		19. 高圧ケーブル端末処		・2箇所 ・4箇所 ケーブルの端末処理部、) 箇所 者銘板 (屋内:	外共で、線名・	、作業日、氏名	3等を表示。) を
		理	取り付け						

特	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	一級建築士 第360917号	設計年月日	丁惠夕称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	E-001
		前田 祐作			7-1-27/11 / 1/27/11/24/22 (3) ///	四周前り	(原図: A2)
事				図面名称	 電気設備工事 特記仕様書1	縮 足	N/S
項	一級建築士 第117489号 前 野 初 像			凶風石が	电双放侧工事 特化性探音 1	利目 人	N/ S

0. 配線器具の設置	(1)特殊コンセントはブラグ付とする。 (2)電源の種類により色を区別する。
	(3)配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、能線をを使用する。 (4)プレートは、図面に特配を場合、新金属製とする。 (5)カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を実装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (6)フロアプレートは、水平高低調整型(空転防止リング付)とする。
21. 照明器具の設置	(1)コードペンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してもよい。(乾燥した場所のコンパクト影器具(27W以下)を除く。)(2)接地線は硬化配線と同・よさのケーブルの1芯(緑色)を使用する。ただし、監督員の指示により1.6mmの総線電線(緑線)を派えることもできる。(3)照明器具を設置する削に、服度分析図を作成し監督員の承諾を得ること。(4)照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計し一般形 A A 酸とする。(5)天井下地村より支持をする場合は、フィヤ等により脱落防止の措置を行う。(6)パイプ市りの照明器具は強化业めを施工する。
2. 照明改修の際の測定	対象室の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所 (別定回数 (別e) (別e) (別定回数 (別定回数 (別定回数 (別定回数 (別e) (別e) (別定回数 (別e) (別e) (別e) (別e) (別e) (別e) (別e) (別e)
3. 分電盤、制御盤、キュービクル等	(1)図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。 また、既終や監・前線整本を改造した場合は、図面を修正するものとする。 (2)屋外キャビネットで露出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを溶接等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムバッキン等を設付け、接帳部からの雨水等が浸入しないようにする。
4. 受変電設備、発電設 備の設置場所	(1)保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2)基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (3)電気室に大水管、蒸気管、ガス管、ダクト等を通過させない。
25. 発電設備の燃料配管	(1) フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。 (2) 配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。
6. 電波関係の計算及び 測定	(1)計算書の提出 電界強度数定結果による計算書を提出 ・施工期 ・躯体上がり時 その他 (2)測定の実施 1)項目 全受信子ャンネルの電界強度、受像画質、等価C/N、ピット派り率の測定及び映像写真の撮影を行う。 2)測定時期 ・施工前 ・躯体上がり時 ・施工後 その他 () 3)報告書提出部数 ・2部 () 部
77. 土工事	(1) 埋戻しの材料及び工法 ・B種 (材料・機切り土の中の良質土 / 工法・機器による締固め) ・だし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G L — G O O m以上とする。 (3) 機切りの管理は、マンホール、ハンドボール、屋外受変電設備及び自家発電装置の基礎等は総据り、埋設 管路等は布服り、外灯基礎、電柱等はつぼ振りとする。 (4) 機械振開地構切り速を記さないようにする。
8. ハンドホール、マン ホール	1) 地中線路及びハンドホール等沈下が考慮される場合は、沈下対策を施す。 2) 地耐力 ① 地耐力は、接換基準法施行今第93条の短期応力度とする。 ② 衝撃係数は、設置場所に応じた衝撃係数とする。 3) 高さ900mを超えるものにあってにな、タラップ付とする。 なお、タラップの取付はよう0m間隔別内とし、原則として接地を施すこと。
9. 地中配線路の表示杭	下記の箇所に、地中配線筋の表示就を設置する。 ① 建物への別立口及び登出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中機能の曲折箇所 ④ 追路機断箇所 ⑤ 直線部分では30m程度に1個

機器仕様 下記の該当する項目を選 なお、詳細については、	奮用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。 図面による。
項目	特 記 事 項
【電力設備】	
 電灯設備 (1)既設等との取り合い 	・無し ・盤改造 ●配線接続 ・電源供給 ・その他()
(2)機器類	●一般照明器具 ●照明制御装置 ・外灯(単独設置) ●コンセント等 ●分電盤、制御盤等・その他(
(3)一般照明器具	1) 形式 ●一段型 ●一段型 ○一段型 ○ 日本 ○ 日
(4)照明制御装置	1) センサ類 ・明るさセンサ ●人感センサ ・タイマ ●調光スイッチ ・その他() 週間光方式 ●連続開光 ●ON/OFF制御 ・その他()
(5)外灯(単独設置)	1)照明用ポール ()材質 ・アルミニウム製 ・網製 ・溶融亜鉛メッキ ・その他(() 空配線開産財産以はカットアウトスイッチ内蔵型とする。 2)基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他(() 3)灯具 ・水銀灯 ・ナトリウム灯 ・Hi蛍光灯 ・LED灯 ・その他(4)安定器 ・一般形高力率形 (BH) ・低影動電流形 ・その他(5)電源 ・商用電源 (6 Ohz)(・2 0 O V ・ 1 0 O V) ・ 単独電源 (・ 九曜 池式 ・ 風車式) (点灯時間((点灯時間() ・その他()
	6)制御 ・ E E スイッチ ・タイマ ・その他() 7)接地 ・単独接地(・本工事 ・別途工事 ・既設利用) ・共用 ・その他()
(6)コンセント等	●一般型 ●防水型 ・ハイテンションアウトレット (・固定型 ・上下動型 (アップ式を含む))
(7)分電盤、制御盤等	 銘板には、公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者を記載する。 図面ホルダーは、 A4サイズ以上 (ギャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。) とする。 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 接地用紙子又は接地総用銀帯本は急後のしやすい場所に設ける。 総総務抵減定用接地総子は盤内の作業のしやすい場所に設ける。 総総務抵減定用接地総子は盤内の作業のしやすい場所に設ける。 ・能線抵抗減定用接地とする。 ・産業の定格電減は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。
2. 動力設備 (1)既設との取り合い	●無し ・盤改造 ・配線接続 ・その他()
(2)機器類	●分電盤、制御盤等 ・その他 ()
(3)負荷設備	●給水 ・排水 ●消火 ●空調 ・換気 ・排煙 ・昇降機 ・その他 ()
(4)負荷設備への接続	図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。
(5)電動機等の接地	●専用接地 金属管接地 (7.5kW以下)
(6)電動機等の力率の 改善	本工事に含む制御盤には各負荷に力率改善コンデンサを取り付ける。
(7)保護継電器	過負荷、欠相、逆相継電器は熱動式とする。
(8)分電盤、制御盤等	1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A 4 サイズ以上 (キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。) とする。 3 表示ランプ等があるる場とは、ランプテストボランを取付ける。 4) 接地用紙子又は接地銀用網帯は点線のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁経活演変用接地第十年機内の作業のしかすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の 値以上とする。 7) 電流計は赤指針付(定格電流指示)とする。
3. 雷保護設備 (1)避雷針	1) 受雷部 · 突針 · 棟上導体 · 笠木等の別途施工物 2) 避雷導線 · 引下げ導線 · 遊裝構造体利用 3) 接地極 · 接地模理設 · 遊裝構造体利用 · 測定用補助接地極 4) 接地抵抗の測定 · 電位差計方式 · 電圧降下法 2) 測定回数 · 3回 · () 回 5) 接地機能機構を設置する。
(2)雷サージ保護	1)耐雷トランス ・設置(・単相用 ・助力用) ・設置しない 2)SPD ・低圧用(・クラス I ・クラス I ・カテゴリD1) ・通信用(・カテゴリD2 ・カテゴリD1) 3)低圧用 B P D クラス I D 1 の性能 別図による 4)通信用 S P D カテゴリD 1 の性能
(3)電源回路の保護	 低圧用SPDに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 主幹機器の2次側に設ける場合の配線用遮断器は、定格遮断容量5kA以上とする。
(4)通信回線の保護	電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場所は、雷サージから機器を保護するため 通信用SPDを設置する。
4.接地設備 (1)接地工事	1)種別 ●A種 ●B種 ・C種 2)施工 ・各種単独 ●共用有り())
(2)接地抵抗の測定	1) 測定方法
(3)接地極埋設標	接地には接地極埋設標を施工し、接地極の位置がわかるようにする。
【受変電設備】 5. 受変電設備	高圧以外の受変電設備については、本項によらず別図による。
(1)既設との取り合い	●無し ・改造(機器取替、追加等を含む) ・増設 ・配線接続 ・その他()
(2)機器類	●盤類 ●交流追断器 ●断路器 ●食荷開閉器 ●変圧器 ●進相コンデンサ ●直列リアクトル ●配線用道断器 ●電磁接機器 ・その他 (
(3)盤類	1) 形式
(4)交流遮断器	真空遮断器(V C B)

(5)断路器	1) 形式 ●3 復単投 ・単極単投 (遊雷器用に限る) 2) 操作方式 ・ 遠方手動操作 ●フック棒操作 (遊雷器用に限る)
(6)負荷開閉器	1)形式 ·配電盤用 ●引込柱用 ·地中引込用
	② 限流ヒューズ ・有(ストライカ付き) ・無 ③ 引めし装置 ・ストライカ引めし ・雷圧引めし ・無
	3) 引込柱用 ① 本体及び制御箱の材質 ●ステンレス製 ・鋼製 ② 保護装置 過電流業勢トリップ付地終方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする
	③ 遊雷器 ●内蔵・無 4) 地中引込用 保護装置は、過電流蓄勢トリップ付地絡方向線電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする
(7)変圧器	1) 形式 ●油入 ・モールド 2) 設置方式 ・屋外型 ●屋内型
	3) ダイヤル温度計 ● 有 (● 最大値指針 無) ・無 油入500k V A 以上、モールド 150k V A 以上の場合は必須とする
(8)進相コンデンサ	1) 絶縁方式 ・油入 ●モールド ・ガス入 2) その他 ① 内部異常を検知して動作する保護接点を設けること
(9)直列リアクトル	② 放電装置を附属又は内蔵すること 1) 絶縁方式 ・油入 ●モールド
(進相コンデンサ用)	2)容量 ●6% ·13% 3)その他 内部異常を検知して動作する警報接点を設けること
(10) 設備不平衡 (11) キュービクル等	高圧受電の三相3線式における不平衡の制限は、設備不平衡率が30%以下となるようにする。
(ロ)キューヒッル寺	1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上(キャピネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。)とする。
	3)表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4)接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。
(12) 基礎	5) 絶縁抵抗測定用接地端子は盤内の作業のしやすい場所に設ける。 ・本工事(・21 M/mm2)
(13) 配線ピット及び蓋	1) 施工 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 2) ビット蓋の加工が必要な場合は、本工事にで行うこと。
(14)設置場所	2/ こり下室の加工が必要な場合は、本工争にしてうこと。 ・屋内 ●屋外(●地上 ・屋上)
【電力貯蔵設備】	
 6. 直流電源設備 (1)用途 	・非常用照明器具電源・受電変設備制御電源・その他(
(2)容量	() kVA
(3)整流装置	1) 出力電圧
(4)蓄電池	1) 種類 ・鉛蓄電池 (・HS ・MSE ・長寿命形MSE) ・アルカリ蓄電池 (・AH ・AMH)
	- その他(2)最低蓄電池温度 - 5°C - 15°C - 25°C - −5°C ()°C
7. 交流無停電電源設備	
(1)用途 (2)容量	() kVA
(3)給電方式	・常時インパータ給電方式 ・ラインインタラクティブ方式 ・常時商用給電方式 ・その他(
(4)整流装置等	整流装置、インパーター装置は、接続する負荷の特性を配慮し選定する。
(5)蓄電池	1)種類 ・鉛蓄電池(・HS ・MSE ・長寿命形MSE) ・アルカリ蓄電池(・AH ・AMH) ・その他()
(-) M M-	2) 最低蓄電池温度 ·5℃ ·15℃ ·25℃ ·-5℃ ·()℃
(6)性能 8.電力平準化用蓄電設備	停電補償時間 ()
(1)用途	(
(2)機能 (3)蓄電池	- ビークシフト機能 - ビークカット機能 - 商用停電時のパックアップ機能 1) 種類 - リチウム二次電池 - 鉛蓄電池 - ニッケル水素蓄電池
	2)容量 () () () () () () () () () (
	4) 充放電回数 ()) 5) 放電時間 () 6)
(4)性能	1) 交流入出力電気方式 · 三相3線式 (· 200 V · () V) - 単相3線式 (200 / 100 V)
	・単相 2 線式 (・2 0 0 V ・1 0 0 V ・ () V) 2) 自立運転 ・する ・しない
(5)計測表示	3) 系統連系 する しない 遠方監視用接点 設けない 設ける (詳細は別図による)
(6)状態・警報表示	移報用の遠方監視用接点の搭載を必須とする。
9. 分散電源 エネルギーマネジメントシステム	仕様詳細は別図による。
【発電設備】 10. 燃料式発電設備	
(1)用途	1) 用途 - 防災電源専用(防災認定品) - 防災電源兼用(防災認定品) - 般用 2) 区分 - 常用 - 非常用
(2)設置場所	·屋内 ·屋外 (·普通地域 ·塩害地域)
(3)機器	・発電装置 ・燃料槽 ・給油ボックス ・燃料移送ボンプ・・その他 (・ その他 (
(4)発電装置	1) 種類 ・ディーゼル発電装置 ・ガスエンジン発電装置 ・ガスタービン発電装置 2) 形式 ・簡易形 ・オープン式 ・キュービクル式 (・85-86 (A)/lm ・75-86 (A)/lm) 3) 始勤時間 (停電接出後) ・10 秒以内 ・40 秒以内 ()) 秒以内
	4)連続運転時間 ・2時間以上 ・1 0時間以上 ・2 4時間以上 ・7 2時間以上 ・その他()
	5) 発電機 ① 電気方式 - 三相3線式(・6.6kV - 200V - () V) - 単相3線式(200/100V) - 単相2線式(・200V - 100V - () V)
	② 定格周波数 60 Hz ③ 定格出力 () k V A
	② 冷却方式 ・ラジェター方式 ・冷却水循環式 ・その他 ()
(5)燃料	1) 種類 ・軽油 ・灯油 ・A重油 ・その他() 2) 引渡時燃料 ・満タン ・指定なし ・その他()
(6)燃料槽	1) 形式及び容量 ・パッケージ搭載タンク () リットル ・
	2) 燃料小出槽 ・屋外型 (・ステンレス製 ・鋼製) ・屋内型 (・ステンレス製 ・鋼製) 3) 主燃料槽
	② 形式 ・二重殺タンク ・一重殺タンク ・その他 ()
	③ 設置工事 ・本工事 ・別途工事 ・その他 () ④ タンク室工事 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他 ()
(7)給油ボックス	1) 材質 ・ステンレス製 ・鋼製 ・その他 () 2) 油量指示計 ・有 ・無
(8)燃料移送ポンプ	1) 電動ポンプ ・歯車ポンプ ・油中ポンプ 2) 手動ポンプ (ウィングポンプ) ・有 ・無
(8)燃料移送ポンプ(9)基礎	1) 電動ポンプ ・歯車ポンプ ・油中ポンプ

 太陽光発電設備 (1)機器 		
(2)太陽電池アレイ	情報処理装置 その他(1)発電能力 公称出力() kW)
(3)パワーコンディシ	2) 架台は、JIS C 8955「太陽電池アレイ用支持設計標準」による。 1) 出力電気方式 ・三相3線式 (・200V ・ () V)	
ョナ及び系統連系保 護装置	・単相3線式(200/100V) ・単相2線式(・200V ・100V ・() V) 2)定格周波数 60Hz	
	3) 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他(4) 設置方式 ・壁掛型 ・自立型 ・その他()
	5)機能 - 系統連系 (・高圧連系 - みなし低圧連系 ・低圧連系) - 自立連転 - その他 (,
(4)情報処理装置	6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。 1) 装置 ・データ処理装置 ・データ表示装置 ・気温計 ・日射計	
	・その他(2)記録作成 - 日報 - 月報 - 年報)
(5)仕様詳細	・その他(仕様詳細は「太陽光発電設備特記仕様書」による。)
12. 風力発電設備		
(1)機器	・風車発電装置 ・制御装置 ・系統連系保護装置 ・支持構造物 ・情報処理装置 ・その他()
(2)風車発電装置(3)制御盤	発電能力 定格出力() kW 1) 出力電気方式 ・三相3線式(・200V ・() V)	
(3)前脚蹬	・単相3線式(200/100V) ・単相2線式(・200V ・100V ・()V)	
	2) 定格制波数 60Hz 3) 設置場所 屋内 屋外 -その他(4) 設置方式 - 壁特型 - 自立型 - その他()
	5)機能 ・系統連系(・高圧連系 ・みなし低圧連系 ・低圧連系) ・自立運転	
	・その他(6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。)
(4)支持構造物(5)情報処理装置	自重、積載荷重、積雪、振動、衝撃等に対し、安全が確保されたものとする。 1)装置 ・データ処理装置 ・データ表示装置 ・風速計 ・風向計 ・気温計	
	・その他(2) 記録作成 - 日報 - 月報 - 年報 - その他()
(6)仕様詳細	・その他(仕様詳細は「風力発電設備特記仕様書」による。	′
13. その他発電設備	() の仕様詳細は別國による。	
【通信・情報設備】		
 14. 構内情報通信網設備 (1)インターフェース 	1) LAN ●1000BASE-T ・無線LAN (,
(1/1 ノッーノエース	1) LAN ●1000BASE—T ・無線LAN(・その他(2) WAN()
(2)機器	・スイッチ ・ルータ ・メディアコンバータ ・ファイヤウォール ・時刻同期装置 ・ネットワークき理装置 ・機器収納ラック ・アウトレット ・その他(各機器の仕様詳細は別図による。)
(3)ケーブル	1) 幹線系)
(4)アウトレット	3) ノル/水 ・U P ・てい他(・ローテンションアウトレット(・固定型 ・上下助型(アップ式を含む)) ・壁コンセント ・その他()
 15. 構內交換設備 (1)機器 	・交換装置 ・電話機 ●端子盤類 ●アウトレット ・その他(,
(2)交換装置	1) 種別 ・構内交換装置 (・デジタルPBX ・IP-PBX ・VoIPサーバ ・その他 ()	,
	・ボタン電話装置・その他(,
	2) 局線応答方式 ・局線中観台方式 ・分散中観台方式 ・ダイヤルイン方式 ・ダイレクトインダイヤル方式 ・ダイレクトインライン方式 ・モの他 (,
	3)保安用接地 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他(4)本配電盤(MDF) ・自立フレーム(・片面形 ・両面形) ・交換機一体型 ・壁掛型)
	- その他(5)電源装置 ① 形式 ・別暦型 ・一体形 ・その他(② 停電補償時間 ・30分以上 ・ ()以上	5
(3)電話機	・一般電話機 ・ 多機能電話機 ・デジタルコードレス電話機(PHS方式) ・ 1 Pコードレス電話機(無線LAN方式) ・その他(・ 1	,
(4)端子盤類	1)端子盤 ・中継端子盤(IDF) ●室内端子盤 2)中継端子盤には実装数の20%以上、室内端子盤には10P以上の接続端子板スペースを見込む。	
(5)アウトレット	・ローテンションアウトレット (・固定型 ・上下動型 (アップ式を含む)) ●壁コンセント・その他 (,
16. 情報表示設備		
(1)設備 (2)マルチサイン装置	・マルチサイン装置 ・出退表示装置 ●時刻表示装置 ●警報等表示装置 1)機器 ・操作制御部 ・情報表示盤 ・その他(,
(-) / / 1 2 個世	2) 通信方式 ・TCP/IP ・その他(3) 操作制御部 イメージスキャナ ・毎)
(3)出退表示装置	4) 情報表示盤 ・発光ダイオード式 ・液晶式 ・その他 (1) 機器 ・制御装置 ・出退表示盤 ・その他 (2) 出退表示盤 ・発光ダイオード式 ・液晶式 ・その他 ()
(4)時刻表示装置	1 \)
・・・・リーリングラス・リングでは、	2) 親時計 (1) 形式 ② 時刻補正機能 ② 時刻補正機能 ● 長波標準電波受信 (● アンテナ設置 ・ 既設利用) ③ 回線数 (3) 回線数 (3) 回線数 (3) 回線数 (3) 回線	
	(引流 ・時け機器の説明及1パブログラムの入力を行うこと))	
	3) 子時計 (1) 方式)
	5) 単独時計 ① 方式 ・ アナログ式 ・ デジタル式 ② 設置場所 ・ 屋内 ・ 屋内 ・ その他 (3) 時刻構正機能 ・ 有 ・ 無)
(5)警報等表示装置)
	② 施工 ●本工事 別途工事 既設利用 その他(3)検出装置 ① 検出方式 雷極 ●無電圧接点 その他()
	② 施工 ●本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他(4)図面に特記明示がない場合、検出装置への接続は本工事とする。)
	l .	

特	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	一級建築士 第360917号	設計年日日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面		E-002
記	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	前田 祐作	LX 11 1 77 F	_ + _ 1,			((原図: A2)
事				図面タ称	電気設備工事 特記仕様書 2	細		N/S
項	一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝			区曲石标	电双双侧工事 特品证际者之	198	, ,	N/ 3

23. 駐車場管制設備 17. 映像·音響設備 管制盤 ・検知器 ・信号灯 ・警報灯 ・発券機 ・カーゲート ・カードリーダ その他(映像機器 音響機器 操作装置 ・プロジェクタ (・前面投射式 ・背面投射式) ・スクリーン (・反射マット形 ・反射ピーズ形 ・反射ストライブ形 ・透過形 (2)映像機器 表示機器 (2)管制盤 |機能 ・入場管理 ・退場管理 ・発券管理 ・その他(|形式 ・自立型 ・壁掛型 ・卓上型 ・その他(・スクリーン巻上装置(・電動式 ・手動式) ・液晶ディスプレイ (3)検知器 方式 ・赤外線式 ・超音波センサ式 ・ループコイル式 ・その他(検知器外箱 ・ステンレス製 ・銅製 ・録画再生装置(・HDD ・Blu-ray/DVD ・その他(・テレビチューナー(・UHF ・BS ・CS ・その他(・カメラ・バソコン ・その他の機器(|検出対象車両 四輪軽自動車以上 |検出対象速度 ・2~40km/h ・その他(2) 付属機器 (4)信号灯・警報灯 1) 増幅器 () 出力 () (2) 方式 ・ステレオ ・モノラル (3) 出力インビーダンス ・Lo形 ・Hi 形 ・グラフィックイコライザー ・オーディオミキサー ・電源制御器・金貨の工会・メモリーディオ ・その他(・ラジオチューナー(・FM ・AM ・その他(・ラジオチューナー(・FM ・AM ・その他(・ 電波式(・アナログ ・デジタル) ・赤外線式)・その他の概器(・スチハウロボン ・天外分散配置方式 ・集中配置方式 ・併用方式 ・その他((3)音響機器 (5)発券機)発行券 ・磁気式 ・ICカード式 ・その他()発券方式 ・入場時発行 ・事前発行 ・その他((6)カーゲート 24. 防犯·入退室管理設 (1)設備 ·防犯装置 · 入退室管理装置 | 1) 機器 - センサ - 制御装置 - その他(
| 2) センサ - バッシブセンサ - 赤外線センサ - 画像センサ - マグネットセンサ - ボラス破壊センサ - その他(
| 3) 制御装置 | ① 形式 - 自立型 - 壁掛型 - 卓上型 - 様合盤組込 - その他(
| 5所 放送使售 (- アンテナ設置 - 既設利用) - 上の機利用) - アルサート - 一般に対し、 - 一般に対し、 - アルサート - アルサー (2)防犯装置)形状 卓型 ・キャピネットラック型 ・その他()設置 固定式 ・可動式 ・その他((4)操作装置 18. 拡声設備 (1)機器 ●増幅器 ·付属機器 ·操作装置 ●スピーカ ·その他(- その他(
- 警報 ・記録 ・監視カメラ連動制御 ・センサ入切制御
- その他(事業がは事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が事業が</l (2)增幅器 出力 ()W 出カインピーダンス ・Lo形 ・Hi形 (3)入退室管理装置 ・オーディオミキサー ●リモコンマイク 電源制御器 ●録音再生装置 (●C D メモリオーディオ その他(●アナウンスレコーダ(●チャイム 独自メッセージ プログラムタイマ ・その他((3)付属機器)) ● 有線マイクロホン ● 無線マイクロホン (● 電波式 (・アナログ ● デジタル) ・赤外線式) ・ラジオテューナー (・FM ・AM ・その他 (・スピーカ切替装置 ・その他の機器 ()) (4)操作装置 ●卓型 キャビネットラック型 壁掛型 その他(●非常放送兼用(仕様は非常放送装置を参照) ・専用 結線 1 W 3 W / (5)スピーカ
 用 結線 1W 3W () V

 インピーダンス Lo形 Hi形

 設置場所 屋内 屋外 その他(
 25. 自動火災報知設備 ·副受信機(表示装置) ·中継器 ●発信機 ●惑知器 19. 誘導支援設備 ・音声誘導装置 ●インターホン ●トイレ等呼出装置 (2)受信機 (1)設備 (2)音声誘導装置) 盤形式 自立型 壁掛型 その他()回線数 () 回線 () アドレス)表示装置の仕様詳細は別図による。 (3)副受信機 (表示装置) (4)中継器 試験機能 自動試験機能 遠隔試験機能 (5)発信機)型式 ・アドレス付 ●P型1級 ・P型2級)消火栓ポンプ起動 特記记を場合は、発信機運動方式とし、発信機表面に「消火栓起動」等の文字を 併記する)用途 ●内部受付用 ●外部受付用 ·夜間訪問用 ·身体障害者用 ·保守用 (3)インターホン 3)設置 単独設置 機器収容箱に組込 消火栓ボックス (別途) に組込 ・その他 ()型式 ・アドレス付 ●一般型 ・炎感知器)種類 ●熱感小器 ●種感知器 ・炎感知器)試験機能 ●自動試験機能 ・遠隔試験機能)設直場所 ●屋内(●一般 ●防水 - 防爆 ・防食 ・その他 (・産所・(助水 ・ その他 ((6)感知器 親磯 ①形状 ・壁掛型 ●卓上形 ●複合盤組込 ・その他(②送受話器 ・電話機形 ・マイク形 ・その他(子機 26. 自動閉鎖設備 ●連動制御器 ●感知器 自動閉鎖装置 自動閉錠装置 ・その他((1)機器 |)用途 ● トイレ呼出 ・ 受付呼出 ・ 非常通報 · その他(
| 2)機器 ● 前機 ・ 呼出イッチ ・ 警報装置 · その他(
| 3)親機 ・ 壁掛型 ・ 卓上型 ● 複合機組込 · その他(
| 1)呼出スイッチ ・ 押ポラン式 ・ 引出式 · その他(
| 5)警報装置 · 光 · 音声 · ブザー · ベル · その他() 制御対象 ●防火戸 ・防火シャッター ・防排煙ダンパー ・非常口等の扉 ・その他((2)連動制御器 ・その他()回線数 () 回線(遠方復帰機構() 回路))設置 ●単独(●壁掛形 ・自立形) ・火災受信機等との複合盤 |型式 ・アドレス付 ●一般型 |種類 煙感知路(・2種 |●自動試除機能 | ●自動試除機能 |返産場所 | ●屋内(●一般 | 防水 | 防傷 | 防食 ・その他((3)感知器 20. テレビ共同受信設備 ・UHF ・BS ・CS ・FM ●CATV ・その他((1)受信放送 ・ 世幅編巻 ・混合器 ・分波器 ●分岐器 ●分配器 ●機器収容箱 ・アンテナ・その他 ((2)機器 方式 ●電磁式 ●ラッチ式 ・その他(施工 ●本工事 (・建築工事 ●電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 (1)放送 ・UHF ・BS ・CS ・FM ・その他(2)マスト ・地上波用(・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他(確雇用 (・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他) ・その他(3)自立高基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他((5)自動開錠装置 (3)アンテナ □方式 ・電気錠 ・その他(□施工 ・本工事(・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他(27. 非常警報設備 ●非常放送装置 ・非常ベル (1)設備 21. テレビ電波障害防除 設備 (1)対象戸数 (2)機器 増幅器 ・混合器 ・分波器 ・分岐器 ・分配器 ・機器収容箱 ・アンテナ ヘッドエンド装置 ・その他(1) 放送 UHF ·BS ·CS ·FM ·その他(2) マスト ・地上波用(・壁面取付 ・自立 ·既設利用 ·その他 ・衛星用 (・壁面取付 ・自立 ・既設利用 ・その他 (3)アンテナ ・その他 (3)自立用基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他(22. 監視カメラ設備 ・カメラ ・モニタ装置 ・録画装置 ・ハウジング ・旋回装置 ・その他 ((3)非常ベル (自動式 サイレンを含む) 1)機器 ・起動装置 ・非常ベル ・表示灯 ・その他 (2)設置 ・単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス (別途) に組込 ・アナログ伝送方式 ・ネットワーク伝送方式 ・その他((2)伝送方式)色方式 - 白黒 カラー)駆動方式 - 固定式 - 遠隔可動式)撮影条件 - 昼間 - 薄明時 - 夜間)設置場所 - 屋内 - 屋外 - その他((3)カメラ 28. ガス漏れ火災警報設 受信機 副受信機 中継器 検知器 警報器 その他((1)機器 t () 回線 ・都市ガス用 - 液化石油ガス用 ・単独 (・望掛形 ・自立形) ・火災受信機などとの複合盤 ・その他 () 色方式 ・白黒 ・カラー) モニタ ・液晶 ・PC ・その他() 設置 ・自立型 ・卓上型 ・壁掛型 ・その他((4)モニタ装置 (2)受信機 (5)録画装置 設置 ・単独 (・壁掛形 自立形) ・火災受信機などとの複合盤 ・その他 ((3)副受信機 1) 動作 単独 (単独動作) 連動 (受信機に伝送) 2) 定格電圧 AC100V - DC24V (受信機等から供給) その他(3) ガス検知出力信号 有電圧出力方式 無電圧接点方式 (4)検知器

【中央監視制御設備】 29. 中央監視制御設備 ・動力設備 ・受変電設備 ・発電設備 ・火災報知設備 ・その他((1)監視制御対象設備 (2)既設との取り合い 無し 盤改造 配線接続 その他(・監視操作装置 ・信号処理装置 ・記録装置 ・伝送装置 ・端末装置 ・その他((3)機器 (4)機能 仕様詳細は別図による。) 形式 ・壁掛型 ・自立型 ・卓型 ・その他() 表示装置 ・液晶ディスプレイ ・その他() 操作装置 ・タッチパネル ・キーボード ・マウス ・その他((5)監視操作装置 (6)信号処理装置 1)形式 ・壁掛型 ・自立型 ・卓型 ・ラック型 ・卓上型 ・その他(2)設置 ・単独 ・監視操作装置に組込 ・その他(1)形式 ・壁掛型 ・自立型 ・卓型 ・ラック型 ・卓上型 ・その他(2)設置 ・単独 ・監視操作装置に組込 ・その他(・フリンタ ・記録メディア(・その他(【医療関係設備】 30. 非接地電源用分電盤 (1)機器 ・絶縁変圧器 ・絶縁監視装置 電流監視装置 医用接地センタボディー・その他((2) 什様詳細 **仕様詳細は別図による。** 31. ナースコール設備 (1)形式 ・基本形ナースコール装置 ・携帯形ナースコール装置 ・情報表示形ナースコール装置 ・病床ユニット (2)仕様詳細 仕様詳細は別図による。 [權内配雷總路] 32. 構内配電線路 ●地中線式 (・直埋 ●管路) ・架空線式 (・直接 ・ちょう架線添架) ・建築物等添架式 (・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他 ((1)配線方式 1)施工 ・本工事 ・既設柱利用 ・その他(
2)電柱 ・コンクリート柱 ・網管柱 ・パンザマスト
・その他(
3)支持材 ・根か世 ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線(保護ガード ・有 ・無)
4)装柱材料 ・有(電力仕様) ・無
5)銘板 ・有 ・無 (2)建柱 (3)装柱機器 (高圧用) | 1)機器 ・開閉器 ・避雷器 ・カットアウト ・例子 ・その他(2)耐環境性 - 一般用 ・ 耐塩用 3)開閉器 性様は 5. 受変電設備 (6)負荷開閉器 による。 (4)装柱機器 (低圧用) 1)機器 · 開閉器 · 開閉器箱 · 避雷器 · カットアウト · 碍子 · その他(2) 耐環境性 · 一般用 · 耐塩用 (5)ハンドホール、 マンホール)形式 ●ブロック式 現場打ち)施工 ●本工事 (・建築工事 ●電気設備工事) 別途工事 - 既設利用 ・その他 ()ケーブル支持金物の取付 2.箇所 () 箇所 1) 種類 ●FEP ・GLT(PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・ 厚銅電線管 ・その他(
2) 標示抗理数 ・コンクリート製 ●鉄製(アスファルト部分)
3) 埋版機器シート ●2倍長 ・その他(
4) 埋板機能シートの表記に発力用であることがわかるものとする。 (7)地中ケーブル保護 【構内通信線路】 33. 構内通信線路 (1)用途 電話用 ・拡声用 ・時刻表示用 ・火災報知用 ・非常警報用 ・インターホン用 テレビ共同受信用 ・防犯用 ・制御用 ・その他((2)配線方式 地中線式 (・直埋 ・管路) ・架空線式 (・直接 ・ちょう架線添架) 建築物等添架式 (・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他 (1) 施工 ・本工事 ・ 既設柱利用 ・構内配電線柱に活架 ・その他(
2) 電柱 ・コンクリート柱 ・銅管柱 ・パンヴァスト
・その他(
3) 支持村 ・提かせ ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線(保護ガード ・有 ・無)
5) 銘板 ・有 ・無 (3)建柱 (4)ハンドホール、 1) 形式 ・ブロック式 ・現場打ち マンホール 2) 施工 ・ 本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 (3) ケーブル支持金物の取付 ・ 2箇所 ・ 4 箇所 ・ () 箇所) 鋳鉄蓋の刻印は「弱電」又は「通信」とする。) 雨水の流れ込みを防ぐため防水パッキン付とする。 (5) 結鉄器 (6)地中ケーブル保護 材料 3 ・ FEP ・GLT(PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・子の他(2)様示林理般・コンクリート製・鉄製(アスファルト部分) 3)埋設構成シート・2.倍長 その他(4)埋設構成シートの表記は新電用であることがわかるものとする。 34. 消火器 1) 設置 ◆本工事 (◆建築工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事) ・別途工事 2) 消火器 程別 () 、数量 () 本 3) 消火器収納箱 村質 () 、数量 () 面

機器標準取付高さ 標準的な高さであり、詳細については監督員と協議する。 (〇印はパリアフリー対応) タ 珠 側占 取仕草 (mm)

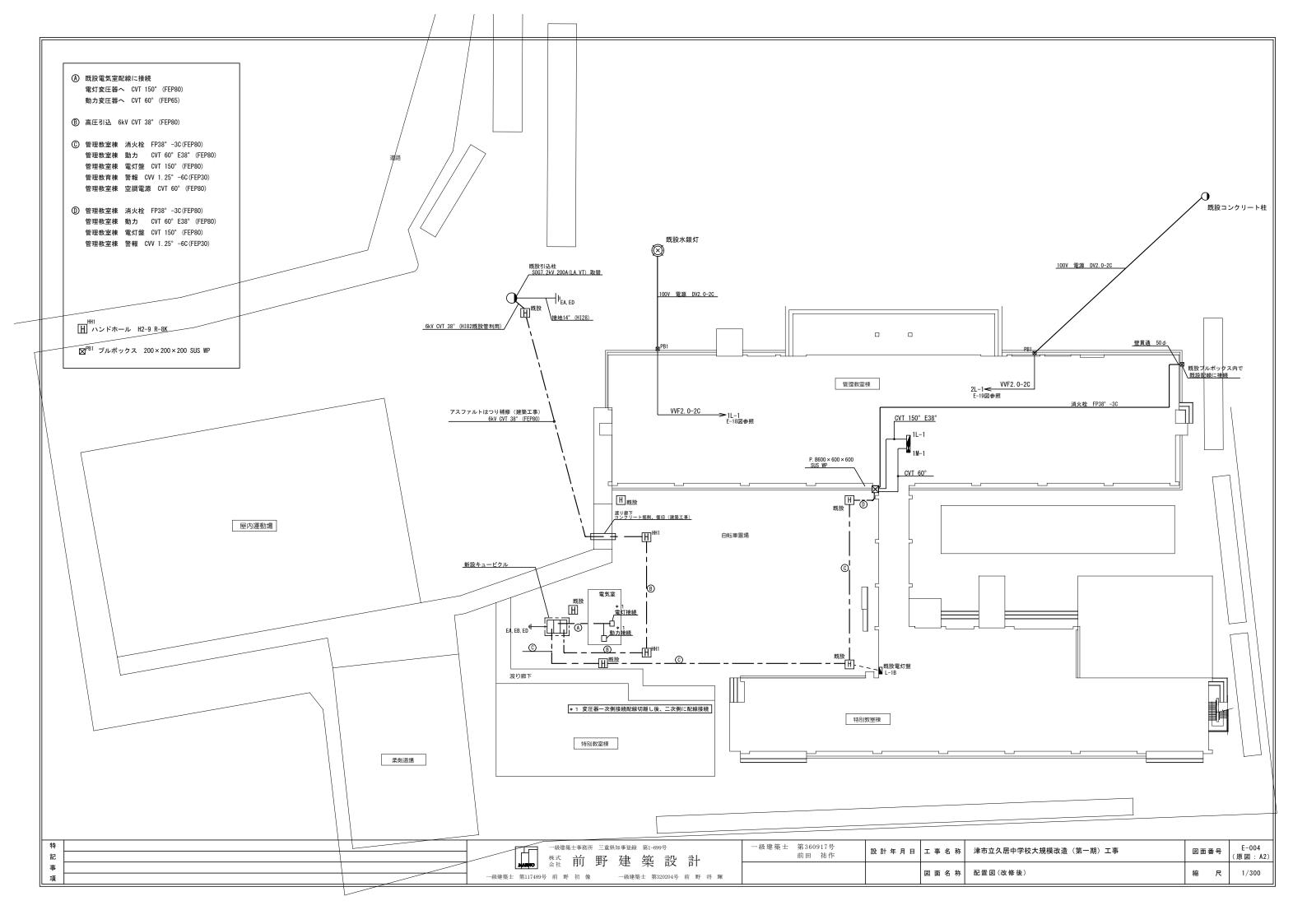
	名 称	側点	取付高さ (mm)	備考
電力	接地端子盤	床上~下端		
電灯	取引用計器	地上~窓中心	1,800~2,000	
	引込開閉器	床上~中心	1,800~2,000	
電灯	分電盤	床上~中心	1,500	上端 1,900 mm
	スイッチ	床上~中心	1,300	O 1, 0 0 0 mm
	コンセント (一般)	床上~中心	300	O 4 0 0 mm
	コンセント (和室)	床上~中心	200	
	コンセント (台上)	床上~中心	150	
	コンセント (WP)	床上~中心	1,000	
	コンセント (地下)	床上~中心	1,000	
	コンセント (土間)	床上~中心	500	
	ブラケット (一般)	床上~中心	2,100~2,300	
	ブラケット (鏡上)	鏡上端~中心	150	
	ブラケット (処理場)	床上~中心	2,500	
動力	壁掛型制御盤	床上~中心	1,500	上端 1.900 mm
	手元開閉器	床上~中心	1,500	
	操作スイッチ	床上~中心	1,300	
電話	端子盤	床上~下端	300	
	保安器盤	床上~中心	2,000	
	壁位置ボックス	床上~中心	300	
	壁位置ボックス(和室)	床上~中心	200	
時計・拡声	壁掛型親時計	床上~中心	1,500	上端 1,900 mm
	子時計	床上~中心	2,300	
	壁掛型スピーカ	床上~中心	2,300	2,500mm
	アッテネータ	床上~中心	1,300	
表示	表示器	床上~中心	2,300	
	壁付発信器	床上~中心	1,300	
	ベル・ブザー・チャイム	床上~中心	2,300	
インターホン	壁付インターホン	床上~中心	1,300	
	壁位置ボックス	床上~中心	300	
	壁位置ボックス(和室)	床上~中心	200	
	子機 (身障者用)	床上~中心	1, 100	
	呼出しボタン(身障者用)	床上~中心	800~950	便座先端から後方へ100~200mm 2個目(高700mm、便座先端から前方400mm)
	表示灯 (身障者用)	床上~中心	1,800	
テレビ	機器収容箱	床上~中心	2,000	
	直列ユニット	床上~中心	300	
	直列ユニット(和室)	床上~中心	200	
火災報知	受信機・副受信機	床上~中心	1,500	
	発信器	床上~中心	1,300	
	表示灯	床上~中心	1,800	
	ベル	床上~中心	2,300	

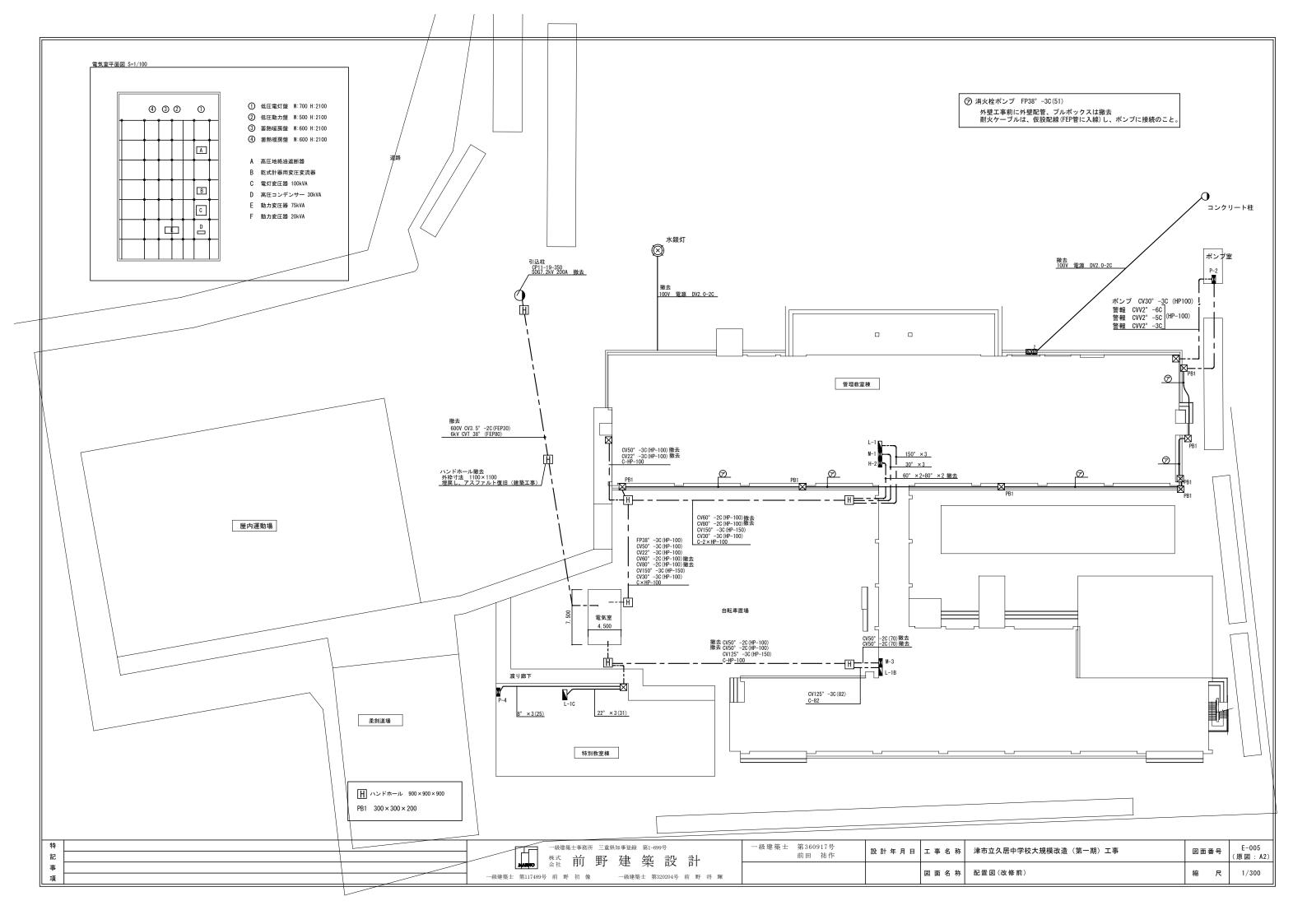
参考資料: 高齢者が居住する仕毛の設計に係る指針(裁終改止 平成21年周×8百元×8300万) ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例 整備基準の解説等(平成25年4月 三重県)

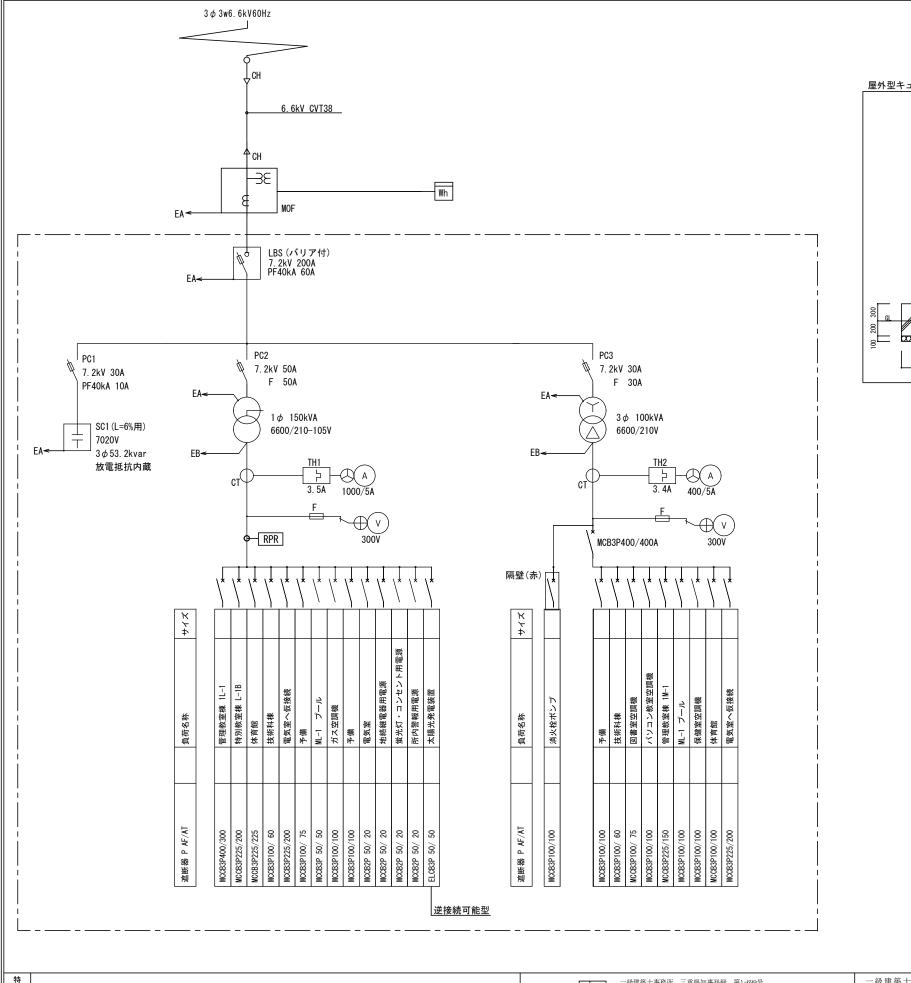
特 記		一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	E-003 (原図: A2)
事				図面名称	電気設備工事 特記仕様書 3	综 -	N /C
項	一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝			凶胆石标	电	神 八	N/3

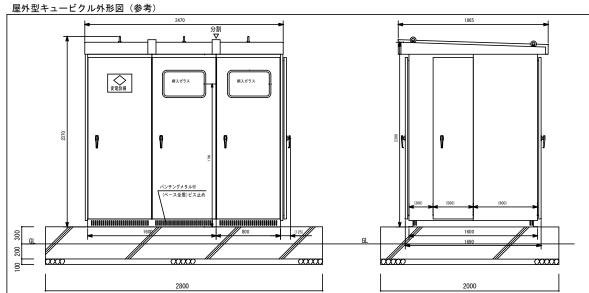
))

))





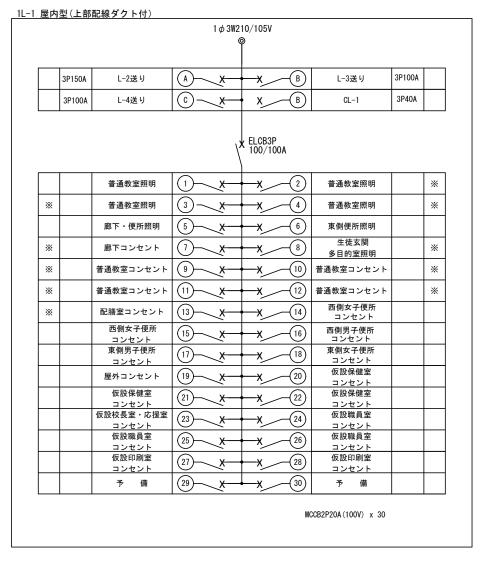


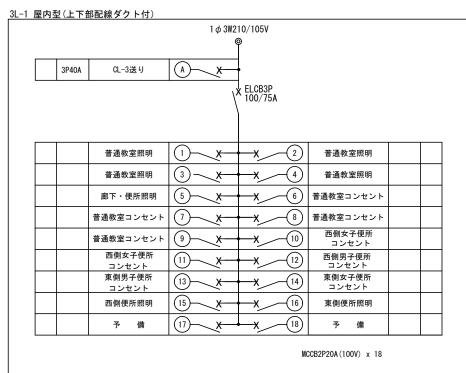


仕様

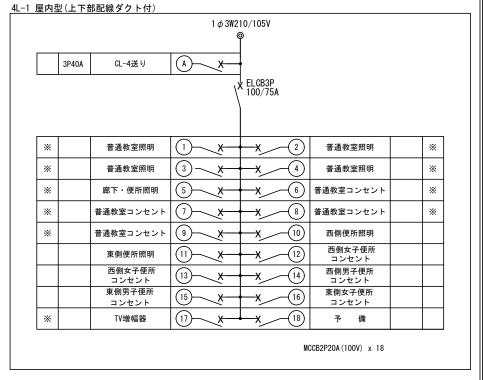
- ・国土交通省仕様
- 消防庁認定品
- ・指定色塗装
- ・架台は溶融亜鉛メッキ仕上

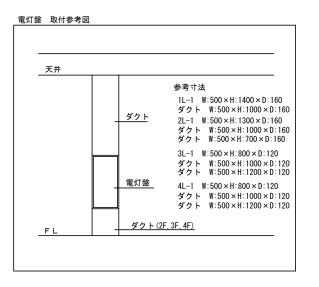
特	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	一級建築士 第360917号	設計年月日工事	名 称 津市立久居中学校大規模改造(第一期)	工事	E-006
55		前田 祐作	放 前 平 月 口 工 爭	石 柳 洋巾立入冶中于仅入风铁改造(第一旁)	工事 四面银号	(原図: A2)
事				名 称 屋外キュービクル単線結線図		N /C
項	一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝			11 柳 座がてユービブル単縁和縁因	柳	N/3











※印は将来用電源として使用

-						
特	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	一級建築士 第360917号	設計年月日工事名	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	E-007
記		前田 祐作				(原図: A2)
事	(apa-4)		図面名	分電盤結線図 1	縮尺	N/S
項	一級建築士 第117489号 前 野 初 像			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	112 /1	

1 P - 1 屋外壁掛 SUS

盤結線図	回路	電圧	分嶋	支原	引閉	器	負荷容量	負荷名称	備考
雅 和 秋 呂	番号	(V)	種類	Р	AF	ΑT	(kW)	英 问 右 你	用つ
1 φ 3W 105/210V Φ									
× MCCB									
√ 3P150/150									
	1	200	ELCB	2	50	20	0. 914	GHP-2 3階西 空調機	1期工事
-	2	200	ELCB	2	50	20	0. 914	GHP-4 4階西 空調機	将来用
<u> </u>	3	200	ELCB	2	50	20	0. 914	GHP-6 1階西 空調機	将来用
<u> </u>	4	200	ELCB	2	50	20	1. 029	3階 空調室内機 GHP-2	1期工事
-	5	200	ELCB	2	50	20	1. 029	4階 空調室内機 GHP-4	将来用
-	6	200	ELCB	2	50	20	1. 029	1階 空調室内機 GHP-6	将来用
—	7	200	ELCB	3	100	75		1 P - 2 送り	1期工事
	8	200	ELCB	2	50	50		予備	

<u> 1 P - 2 屋外壁掛 SUS</u>

盤結線図	回 路	電圧	分刂	支月	引閉:	器	負荷容量	負荷名称	備考
金 裕 稼 凶	番号	(V)	種類	Р	AF	ΑT	(kW)	其 铜 右 柳	1佣-5
1 φ 3W 105/210V ●									
√ × MCCB									
→ 3P100/75									
	1	200	ELCB	2	50	20	1. 19	GHP-1 3階東 空調機	1 期工事
-	2	200	ELCB	2	50	20	1. 19	GHP-1 2階東 空調機	1期工事
—	3	200	ELCB	2	50	20	1. 19	GHP-3 4階東 空調機	将来用
—	4	200	ELCB	2	50	20	1. 19	GHP-5 1階東 空調機	将来用
-	5	200	ELCB	2	50	20	1. 253	3階 空調室内機	1 期工事
—	6	200	ELCB	2	50	20	1. 253	2階 空調室内機	1 期工事
	7	200	ELCB	2	50	20	1. 253	4階 空調室内機	将来用
	8	200	ELCB	2	50	20	1. 253	1階 空調室内機	将来用

<u>1 M - 1 屋内壁掛 上部ダクト取付</u>

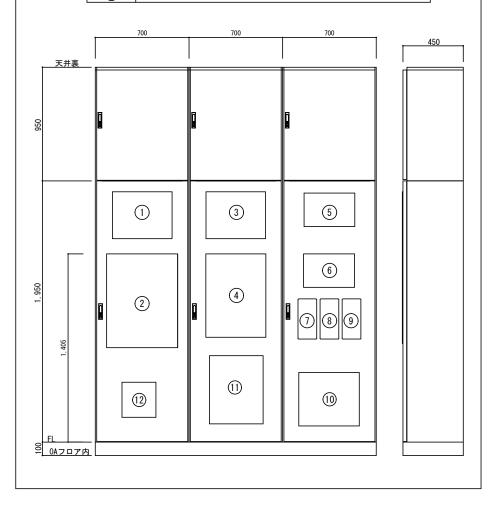
on 4± 40 □	回 路	電圧	分屿	支原	開閉	*	負荷容量	A # A Tr	/# #z
盤結線図	番号	(V)	種類	Р	AF	AT	(kW)	負荷名称	備考
3 φ 3W 210V ⊗									
× MCCB									
3P225/150									
	1	200	MCCB	3	50	50	2. 2	揚水ポンプ	将来用
-	2	200	MCCB	3	50	40	4. 0	エレベーター	将来用
—	3	200	MCCB	3	50	20		予備	
<u> </u>	4	200	MCCB	3	100	100		予備	
—	5	200	MCCB	3	50	30		予備	
	6	200	ELCB	3	50	50		予備	
'									

自立型総合盤(参考図)

警報盤一覧表 (電池内蔵型)

番号	名 称	番号	名 称
1	消火水槽 満水	9	高架水槽 満水
2	消火水槽 減水	10	高架水槽 減水
3	呼水槽 減水	11	揚水ポンプ 故障
4	充水槽 満水	12	受変電設備 故障
5	充水槽 減水	13	予 備
6	消火栓ポンプ 運転	14	予 備
7	受水槽 満水	15	予 備
8	受水槽 減水		

1	壁掛型親時計	
2	受信機 P-1-30L	
3	警報盤	
4	壁掛型非常業務放送装置	
5	トイレ呼出表示装置(5窓)	
6	空調用リモコン(機械設備工事)	
7	火災通報装置用電話機(既設品取付)	
8	EVインターホンスペース(将来用)	
9	玄関用インターホン親機(参考品番、	JH-2MAP-T)
10	火災通報装置用機器(既設品取付)	盤内部
(1)	機械警備用機器取付スペース	盤内部
(12)	水位警報盤(屋上充水槽用)	盤内部



照明器具姿図

A-322 LEDベースライト





A-322	LEDA-AJ1 F	F228-0800FM	当弗雷力,2	28.5W (100V)	
A-321	LEDベースライト	LSS9-3200LM	器具光束:3		
C-201	LEDベースライト	LSS9-1550LM-2	B-321	LED 黒板灯	参考品番LEKT-414403N-LS9

LSS9-6800LM





)	LEDダウンライト	LRS1-1700LM			
≣	LEDダウンライト	LRS1-1300LM-1	防湿・防雨型	D	
=	LEDダウンライト	LRS1-850LM-1	G	LDL20×1	LBF2RP-1000LM



防雨型、明るさセンサ付 点灯照度調整機能付

LEDスポットライト 参考品番 LGWC40110

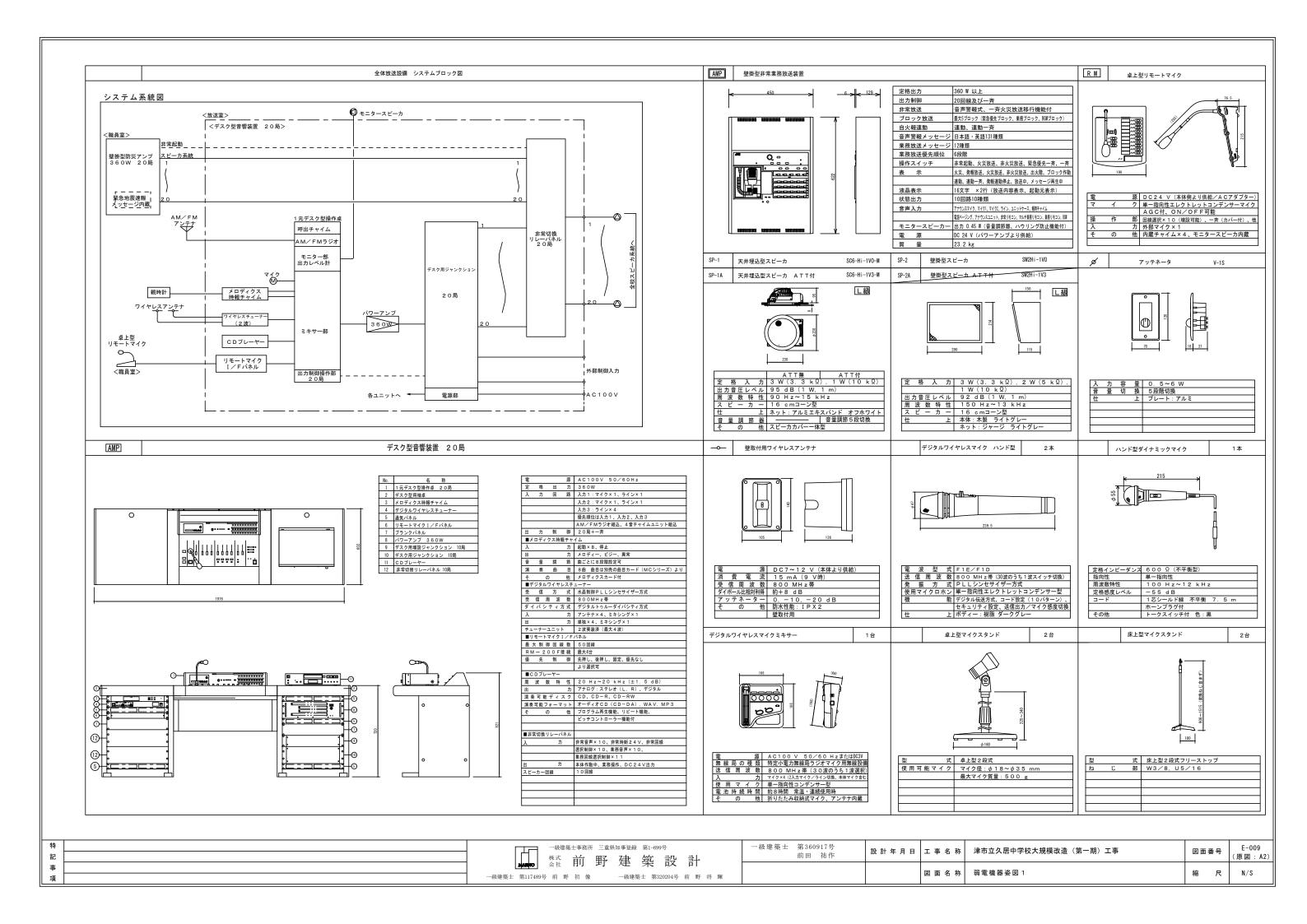
特	
記	
事	
項	

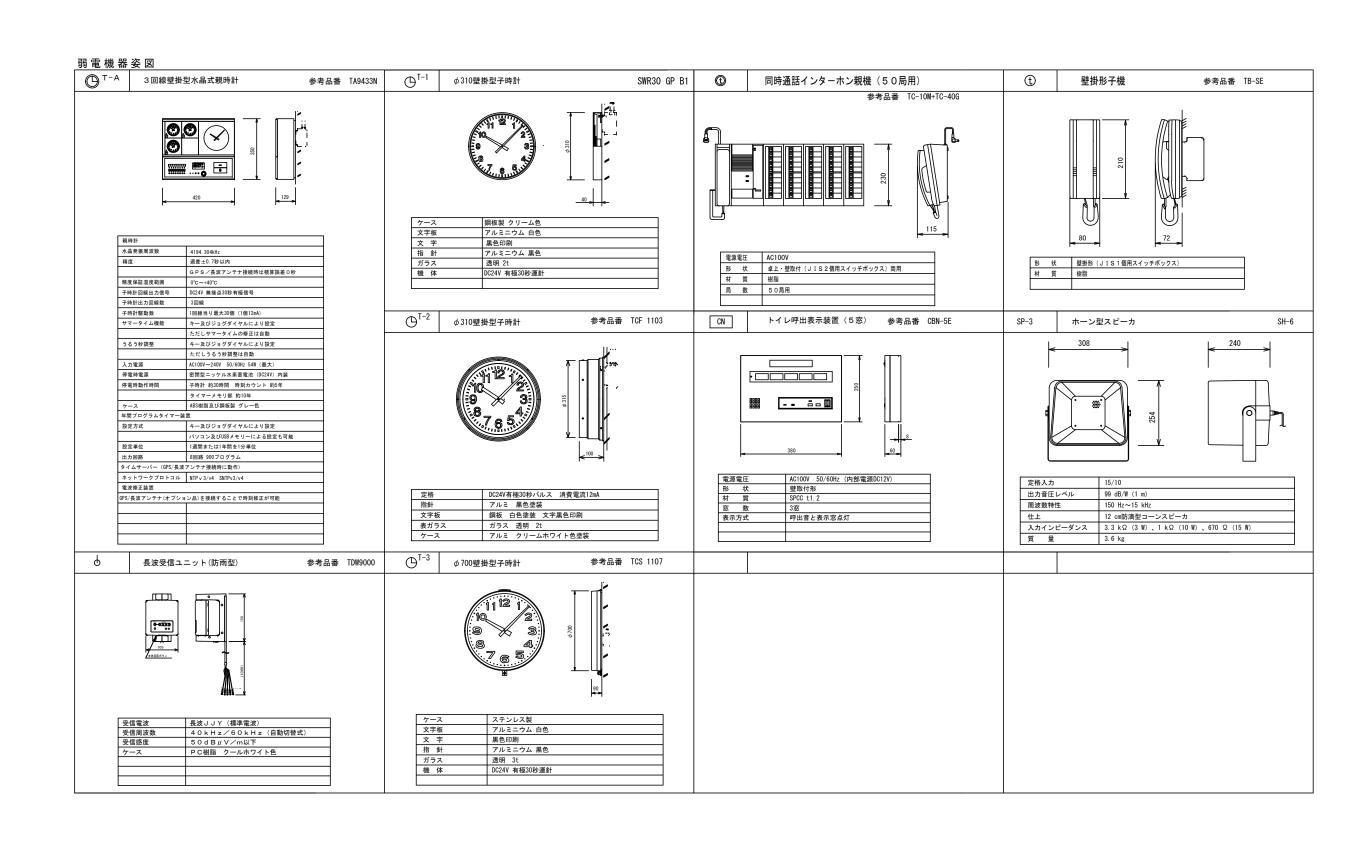
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 紫 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像

一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

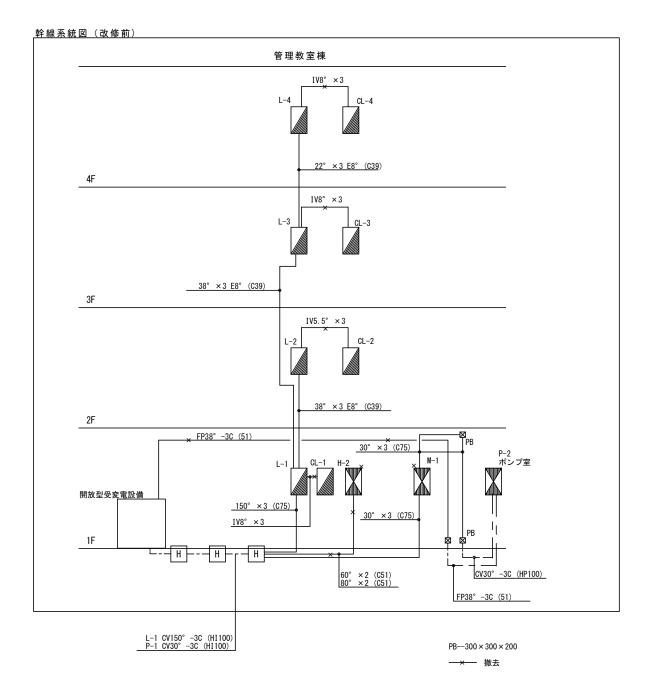
一級建築士 第360917号 前田 祐作

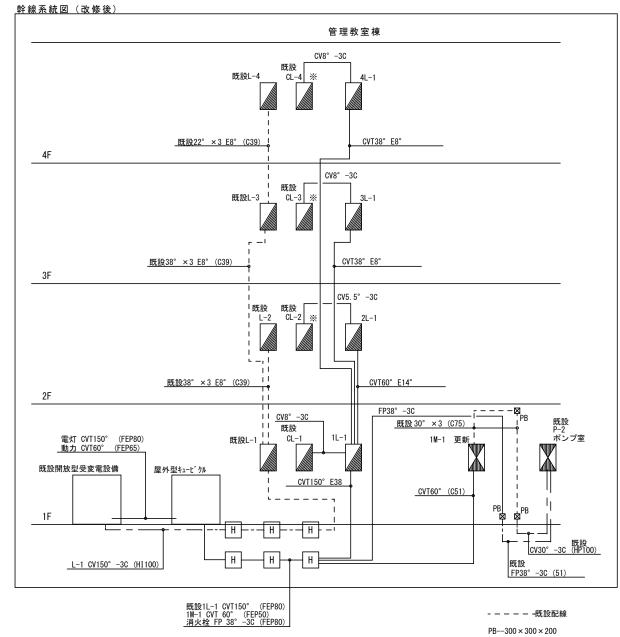
E-008 (原図:A2) 設計年月日 工事名称 津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事 図面番号 図 面 名 称 分電盤結線図2・自立型総合盤・照明器具姿図 縮尺 N/S





特記	一級建築士事務所 三重 株式 前 野	Z由 给 = □ = □.	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	E-010 (原図:A2)
事	MADIO 会社 门J 尹J	建 架 页 訂		図面名称	弱電機器姿図2	6 0	N/C
項	一級建築士 第117489号 前 野 初 像	一級建築士 第320204号 前 野 将 輝		凶 岨 石 柳	羽电饭品安囚乙	神 八	N/S





※:分電盤CL-2~CL-4は予備盤とし、負荷名称を全て「予備」に変更

特 記	-級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 前 野 建 築 設 計	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日工事名称	津市立久居中学校大規模改造(第一期)工事	図面番号	E-011 (原図: A2)
事			回去点头	<管理教室棟>	** -	N / C
項	一級建築士 第117489号 前 野 初 像		図面名称	改修前 改修後 幹線系統図	神 八	N/S



